



第5回クリーンアップ分科会(5月24日)を開催

5月19日に田中副会長、井上主査、天野委員らが福島地区(県庁、南相馬市、飯館村、JA そうま)を訪問して意見交換を行ったことから、急遽、クリーンアップ分科会を開催し、今後の対応を検討した。現地での意見交換の概要や要望は通産省にも報告した。

被災地区とは今後も継続的に意見交換会や勉強会を行うことが求められており、今回訪問した南相馬市や飯館村を中心に継続的に訪問することとしたい。その際、放射線影響分科会など、他の分科会や部会にも協力を仰ぐこととした。

なお、『JA そうま』からの要望である「農産物からの放射線分析の迅速化」に関し、現在Ge検出器が入手困難な状況にあることから、サーベイメーターでの代替測定の可能性について、「放射線工学部会」に問い合わせ検討することとなった。

以上